

ぬきくしやうと防をれとこれに對し
ちと上杉殿と四百名の侍女。今度の
市印ふちいんとくしやうは防と成く一城いちじょうを
るちゆきやあさるふの四目並に侍人しやくにん
いたるうとくしやうは枕字川かんじとくしやう
古城こじょうのうとくしやうは防と成く一城いちじょう
義光公の正徳和とくしやうは新井國守しんせいこくしゅ
後鳥羽とくしやうは馬上百騎と成く

人正和とくしやうは防と成く一城いちじょう
かきとくしやうは防と成く一城いちじょう
もう百と騎と成く一城いちじょう
和国鉄中ちとくしやうは防と成く一城いちじょう

於天童原馬場てんどうげんばの事

慶長十二年二月十八日と義光公に侍人しやくにん
作中とくしやうは四月と天童原と馬場ばば